

事業所名

ゆにば

支援プログラム

作成日

2025 年

1 月

8 日

法人（事業所）理念		私たちは、お子さまが主体性を持ち、成功体験を積み重ねることで自信と社会性を育む支援を行っています。他者との比較ではなく、一人ひとりの個性を尊重し、肯定的なメッセージを伝えることで自己肯定感を育みます。失敗も学びと捉え、次の成長へつなげるサポートを大切にします。また、地域社会や学校、家庭と連携し、社会とのつながりを実感し役割を見いだせるよう支援します。多様な体験を通して興味や可能性を広げ、子どもたちの未来を共に築いていきます。								
支援方針		私たちは、支援を必要としているお子さまのコミュニケーション力を伸ばし、安定した日常生活や社会生活を営み、社会参加や将来的な就労につながる力を育むことを目指しています。そのために、保護者や関係機関と連携を図りながら、一人ひとりの状況や環境に応じた適切な療育活動を提供し、それぞれの個性やペースに寄り添う支援を行っています。								
営業時間		平日	14	00	17	45	送迎実施の有無	あり	なし	広田小、平木小、大社小、安井小、浜脇小、香櫨園小、神原小、夙川小 曜日により送迎対象の小学校が変わります。
		長期休暇	11 時	30 分	17 時	30 分				
		土曜日	10	00	14	00				
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・絵カードを利用してスケジュールの把握の支援 ・登所したら手洗い検温 ・食事の姿勢保持（足置き） ・トイレ促し、介助 ・身だしなみ（シャツが出てる）を整える ・本棚、おもちゃなど置き場所を整える、種類の目印 ・片付け支援 ・荷物の整理整頓								
	運動・感覚	・公園を利用しての全身運動（縄跳び、鬼ごっこ、ブランコ、すべり台） ・ダンス ・ラジオ体操 ・トランポリン ・ボール遊び ・簡単なゲーム（ハンカチ落とし、だるまさんがころんだ、ツイスターゲーム、イス取りゲームなど） ・手先の練習（手先の練習グッズを使う） ・指先を使ったり四季を感じる工作 ・綱引き（力の入れ具合を体感）								
	認知・行動	・切り換えを早くするためタイムタイマーを利用する ・学校の宿題をするなかで空間、数、時間などの理解を深めていく ・タブレットを使い学習系アプリを利用する ・空間認知能力を高めるプリント学習 ・ボール遊び（キャッチボール、中あてなど）、的あてなど ・登所時のスケジュール提示や事前の声かけ（全体用、個人用）								
	言語コミュニケーション	・ホワイトボードの活用（視覚的にスケジュールがわかるよう絵カードを並べておく） ・終わりの会でその日の感想を1人1人発表する ・トラブルに対して声かけや絵カードを提示 ・他児との関わりのなかで「入れて」「遊ば」などの声かけ練習 ・読み書き能力向上のための宿題支援								
	人間関係社会性	・ホワイトボードの絵カードを見てその日の行動を理解する ・スタッフとの信頼関係の構築 ・他児と上手く関わられるように声かけの練習 ・平行遊びから一緒に遊ぶ練習へつなげる ・他児とのごっこ遊び ・集団活動でのルール理解 ・地域のイベント参加								
家族支援		生活面におけるの整理整頓、お箸の使い方、食事の姿勢、外での交通ルールなどの理解 保護者間のつながりをつくる保護者会の実施				移行支援		就労先へ報告書シートの作成・提出 転出などにより個別支援計画書の提出		
地域支援・地域連携		地域共生館「ふれぼの」や大社公民館でのイベント参加 公園遊び				職員の質の向上		研修の実施		
主な行事等		お正月（かざり工作）、豆まき、端午の節句、夏休み（かざり工作、クッキングなど）、ハロウィン（地域商店街、共生館「ふれぼの」）との連携、クリスマス（グッズをつくる）								